

9:40 開会の言葉

9:45 基調講演(45分)

『法曹現場における 言語・文化の障壁』

講演者: **指宿昭一** (いぶすき しょういち)

弁護士

外国人技能実習生問題弁護士連絡会共同代表

外国人労働者弁護団代表

日本労働弁護団常任幹事

1985年筑波大学比較文化学類卒業。

近著に「使い捨て外国人～人権なき移民国家、日本～」(2020年・朝陽会)がある。



東京外国語大学多言語多文化共生センター主催

第2回 多文化共生シンポジウム

『司法における言語・文化の バリアフリー化をめざして』

オンライン
(Zoomウェビナー)
開催
一般公開
事前申込制

2021年12月18日(土) 9:40～12:00

10:30 パネルディスカッション(60分) 『司法通訳:障壁をどう解消するか』

モデレーター/パネリスト: **内藤稔** (ないとう みのる) 東京外国語大学大学院総合国際学研究院准教授

パネリスト:
指宿昭一
弁護士

パネリスト:

板尾彩未 (いたお あけみ)

司法通訳・翻訳者、講師
2022年度司法通訳養成講座ポルトガル語 講師

ブラジル出身、中央大学法学部卒業。
2000年から数多くの法廷通訳、捜査通訳など
に従事する傍ら、政府からの依頼でポルトガル語圏
の法律案翻訳などを担当。
2019年度の司法通訳養成講座*の講師も担当。



パネリスト:

高畑幸 (たかはた さち)

静岡県立大学国際関係学部教授
2022年度司法通訳養成講座フィリピン(タガログ)語 講師

大阪外国語大学大学院を経て大阪市立大学文学研究科
後期博士課程修了。博士(文学)。
1993年から法廷通訳者として活動。
1995～2005年大阪外国語大学非常勤講師(フィリピン語)。
2011年～静岡県立大学国際関係学部准教授、2018年～現職。



11:30 質疑応答(30分)

*東京外国語大学と青山学院大学とが連携して、2019年4月より開講している講座。法廷、捜査、弁護活動など様々な司法の現場で、異なる言語と文化のあいだに立ち、コミュニケーションの円滑化にあたるスペシャリストを養成する。

▼事前申込方法

以下のリンク先 または QRコードより事前にお申込みください。

<https://forms.gle/BCHRP5TStr1k1pM9A>

お申込みをされた方には、**12月16日(木)まで**にウェビナーのリンク等をお知らせします。

▼申込締切:**12月8日(水)** ※配信可能人数に達した場合、事前に締め切らせていただきます。



お問合せ: 東京外国語大学
多言語多文化共生センター
TEL:042-330-5441
Email: tc-jimu@tufs.ac.jp